

神戸大学生協  
 神大わんにゃん学部



[ 平和 ]

**取り組み概要**

日時：インスタグラム(6月~11月)  
 ふれあいイベント 10月19日 12~15時  
 場所：工学部前芝生  
 参加者数や組合員の反応：60人

背景や概要：動物保護問題に関して、基本的な情報や、学生ができることなどを、インスタグラムを通して発信。また、保護犬・保護猫と触れ合えるイベントを学内で開催した。

癒しに触れ、  
 社会の問題に思いを馳せる

POINT.1

**ふれあうことで知ってもらう**



この企画では、学内芝生で保護犬との触れ合いイベントを予約制で開催しました。無料で参加でき、60人の組合員が保護犬と触れ合うことができました。この企画では、保護犬のかわいさで癒されてもらうだけではなく、保護動物が抱える深刻な課題について知ってもらうことができました。

この交流を通して、学生ができる動物保護問題への関わり方や、広く社会に目を向けることの大切さを伝えることができました。

POINT.2

**発信を通して、問題を周知してもらう**

インスタグラムアカウントを新たに開設し、動物保護に関する発信を定期的に行いました。保護犬・保護猫に関する知っておいたほうがよい情報や、地方自治体（神戸市）・地域の民間団体による取り組みを紹介し、周知しました。また、「学生ができること」や共生についても触れられており、学生目線からこの問題についてアプローチできることを模索しました。



神戸市の取り組み紹介

POINT.3

**これからについて**



この企画では、保護犬を大学に呼び、実際に触れ合ってもらうだけではなく、日常的なインスタグラムの投稿において、動物保護問題に関する警鐘をなしたり、学びとなるようなコンテンツを発信していました。まずは学生委員が知り、その知ったことを広げるだけでも、組合員の気づきになります。

大学生協をフィールドに、社会の情勢に目を向け、課題解決に少しでも近づけるよう活動をしてほしいと思います！

↑企画に使用されたインスタグラムです。